

# NEWS RELEASE

No. 26-7

2026 年 7 月 30 日

## 損害保険研究費助成制度 2026 年度受給者決定

公益財団法人損害保険事業総合研究所

損害保険研究費助成制度は、損害保険・リスクマネジメントおよびその関連分野における研究を支援するとともに、損害保険事業の健全な発展に資することを目的として、主として若手および中堅の研究者に対して、その研究に必要な費用を損保総研が助成するものです。

2026 年度の損害保険研究費助成制度（助成期間は 8 月 1 日から 1 年間、助成金額は 50 万円）の応募について、洲崎博史先生（同志社大学大学院司法研究科教授）、家森信善先生（神戸大学経済経営研究所教授）および弊所理事長から成る選考委員会による厳正な審議を行った結果、別紙の 6 件（8 名）の研究を受給対象に決定しました。

1972 年度に開始した前身の「損害保険に関する図書の購入資金援助制度」以降、50 年余の受給者は、延べ 204 名です。

### 本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9

公益財団法人損害保険事業総合研究所 助成制度事務局 TEL:03-3255-5513

損害保険研究費助成制度 2026 年度受給者

| 受給者                  |                                        | テーマ                                                                |
|----------------------|----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| うえきゆうた<br>植木祐太氏      | 慶應義塾大学大学院商学研究科<br>後期博士課程               | 企業のリスク情報開示とリスクマネジメント活動<br>の関係性                                     |
| みちばたりゆういち<br>道端竜一氏   | 神戸大学大学院法学研究科<br>博士後期課程                 | 告知義務の現代的課題                                                         |
| あだちみはる<br>安達未晴氏      | 筑波大学理工情報生命学術院<br>システム情報工学研究群<br>博士後期課程 | 視線計測を用いた自転車保険の加入意思決<br>定プロセスの分析<br>ー保険の Web サイトの構成要因に着目してー         |
| うえいちひでお<br>上市秀雄氏     | 筑波大学システム情報系准教授                         |                                                                    |
| よつ い さ き<br>四井早紀氏    | 東京大学先端科学技術研究センタ<br>ー助教                 | 都市部における水害補償加入行動の構造モデ<br>ル構築に関する研究                                  |
| おおつやまけんすけ<br>大津山堅介氏  | 神戸大学都市安全研究センター<br>工学研究科准教授             |                                                                    |
| ひろせすみお<br>広瀬純夫氏      | 信州大学経法学部教授                             | 都道府県別パネルデータを用いた交通規範と<br>損害保険金支払額の因果関係分析<br>ーJAF 調査と警察・公的統計による実証研究ー |
| わかばやし し げ き<br>若林茂樹氏 | 広島経済大学経済学部教授                           | 損害保険会社の投融資機能拡大の可能性に<br>ついてー金融規制の観点からの考察ー                           |

以 上